

◎ 事業報告

<実績の概要>

犯罪被害者等への支援活動は、電話（メール・LINEを含む）・面接による相談及び関係機関への付き添いなどの直接的支援事業を引き続き実施しました。

また、性暴力被害者の緊急避妊等に係る医療措置については、内閣府設置によるコールセンターと連携して夜間・休日を含む24時間の支援体制を継続しているところであります。

令和7年度のセンター全体の電話等相談「延べ件数」は802件（6年度773件）、6年度より29件の増であり、このうち性暴力被害に係る「サポートながさき」の電話等相談は701件（6年度635件）、6年度より66件の増でありました。

また、警察署への被害届や弁護士法律相談等においても、センター職員が付き添う「直接的支援事業」はセンター全体で154件（6年度115件）、このうち性暴力被害は118件（6年度86件）と年々増加しており、増加の主な内訳としましては、弁護士法律相談27件の増（47件→69件）、裁判所付添い11件の増（46件→57件）となっております。

広報啓発活動ではありますが、誰にも相談できない被害者は数多く、センターの認知度向上とともに、具体的な支援活動の広報は極めて重要であると考えております。

特に、中学・高校生等に向けて「サポートながさき」の周知を図るため、相談専用電話番号等を記載した携帯カード約79,000枚を、県内の国公立・私立の中学・高校

及び特別支援学校の計 296 校の全生徒に配布いたしました。

この他、被害者支援に係る広報として NBC ラジオや県営バス車内放送、長崎運転免許センターにおいての広報活動を昨年度に引き続き行いました。

また、被害者の心情等についての理解の浸透を図るため、中学校・高校を対象とした巡回学校講演事業につきましては、8 校・約 1,700 名の聴講をいただきました。

今回は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの事業報告と決算等についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、次のとおりとなっています。

令和7年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接的支援に関する事業(センター計 実件数)

事業実績の区分等は、「(公社)全国犯罪被害者支援ネットワーク」活動集計要領による。

	電話等相談等件数				面接相談件数	相談事業計	直接支援件数	電話～直接計	警察情報提供数	相談者等の居住市町・件数 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙	②	①+②	③	①～③		
R7	受468 発201	受45 発14	受31							長崎市402、佐世保市176、島原市39、諫早市59、大村市50、平戸市18、松浦市4、対馬市8、老岐市1 五島市6、西海市51、雲仙市25、南島原市3、長与町14、時津町23、東彼杵町4、川棚町23、小値賀町3、新上五島町4、佐々町14、波佐見町1 県内27、県外22、不明12 (計989)
	669	59	31	0						
	①電話等相談計759				76	835	154	989	61	
R6	受430 発269	受22 発2	受15	受1						長崎市307、佐世保市100、島原市52、諫早市143、大村市47、平戸市18、松浦市2、対馬市5、西海市1、雲仙市63、南島原市12、長与町12、時津町15、東彼杵町4、川棚町56、小値賀町11、佐々町4 県内31、県外29、不明10 (計922)
	699	24	15	1						
	①電話等相談計739				68	807	115	922	51	
増減	受38 発63	受23 発12	受16 発9	受-1 発0						
	-30	35	16	-1						
	増20				8	28	39	67	10	

注)「受」:センターの相談受理、「発」:センターから相談者等への発信

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話等相談等件数				面接相談件数	相談事業計	直接支援件数	電話～直接計	警察情報提供数	相談者等の居住市町・件数 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙	②	①+②	③	①～③		
R7	受411 発160	受45 発14	受31							長崎市331、佐世保市159、島原市37、諫早市58、大村市32、平戸市14、松浦市4、対馬市8、五島市6、西海市48、雲仙市14、南島原市3、長与町9、時津町20、東彼杵町1、川棚町23、小値賀町3、佐々町12、県内26、県外20、不明10 (計838)
	571	59	31	0						
	①電話等相談計661				59	720	118	838	42	
R6	受369 発203	受18 発2	受15	受1						長崎市271、佐世保市39、島原市47、諫早市128、大村市28、平戸市18、対馬市5、西海市1、雲仙市60、南島原市12、長与町8、時津町1、東彼杵町3、川棚町51、小値賀町11 県内27、県外23、不明9 (計742)
	572	20	15	1						
	①電話等相談計608				48	656	86	742	31	
増減	受42 発43	受27 発12	受16 発9	受-1 発0						
	-1	39	16	-1						
	増53				11	64	32	96	11	

2 個別事業の状況

ア)電話・面接相談、直接支援に関する事業(センター計)

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R7	759	802	76	80	835	882	154	154	989	1,036
R6	739	773	68	69	807	842	115	116	922	958
増減	20	29	8	11	28	40	39	38	67	78
R7一般犯罪	98件(-33)	101件(-37)	17件(-3)	18件(-2)	115件(-36)	119件(-39)	36件(7)	36件(7)	151件(-29)	155件(-32)
R7性暴力	661件(53)	701件(66)	59件(11)	62件(13)	720件(64)	763件(79)	118件(32)	118件(31)	838件(96)	881件(110)
性暴力比率	87.1%	87.4%	77.6%	77.5%	86.2%	86.5%	76.6%	76.6%	84.7%	85.0%

「電話等」はメール、LINE、手紙を含む。(): R7とR6の増減

注)①電話等「実件数」:相談者からのセンター受理件数の累計。「延べ件数」:(例)1通話中における相談者への「他機関紹介」等はプラス1件し、計2件を計上。面接相談も同様。

②直接的支援:1回の同行支援は「実件数1」で「延べ件数1」。1回の同行で複数の同行先は、「実件数1」で「延べ件数」は同行先の合計件数。

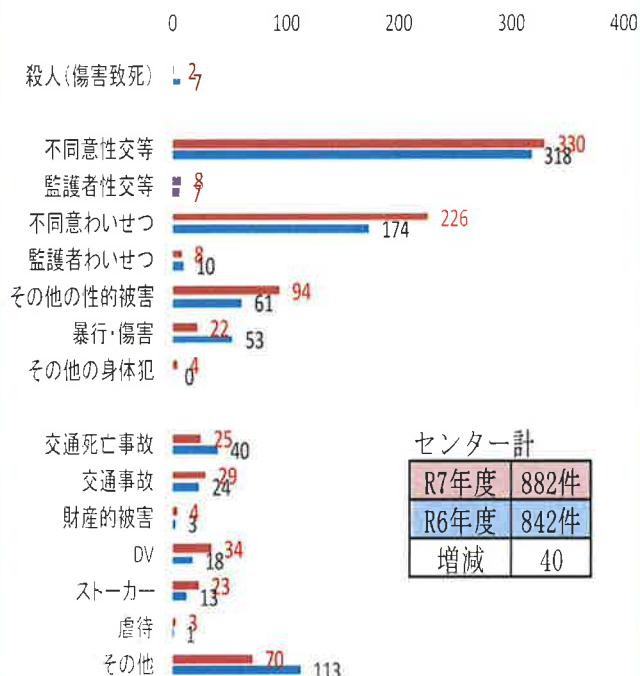
上記のうち【サポートながさき】

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R7	661	701	59	62	720	763	118	118	838	881
R6	608	635	48	49	656	684	86	87	742	771
増減	53	66	11	13	64	79	32	31	96	110
R7/R6対比	108.7%	110.4%	122.9%	126.5%	109.8%	111.6%	137.2%	135.6%	112.9%	114.3%
R7各対応比率	78.9%	79.6%	7.0%	7.0%	85.9%	86.6%	14.1%	13.4%		

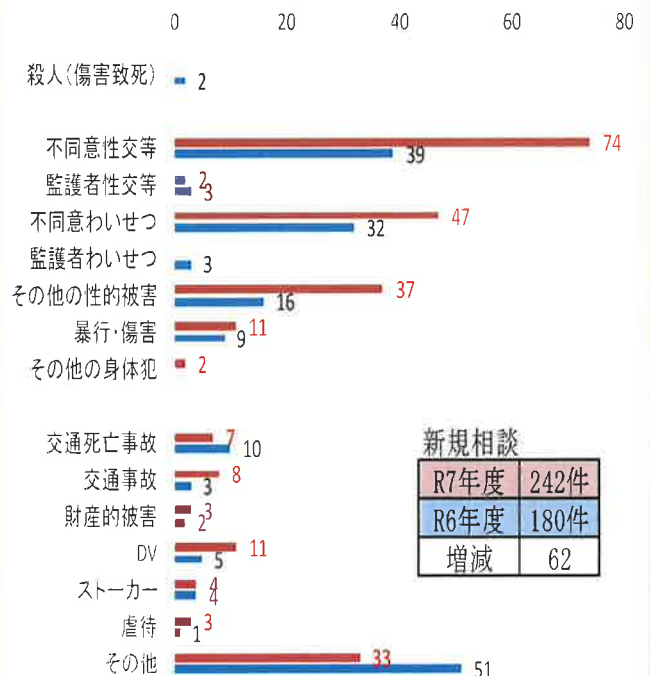
イ) 電話等・面接相談の犯罪区分 (センター計 延べ件数)

相談活動関係 (電話等・面接相談)		R7年度				R6年度				増 減			
		電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力
身体犯	1 殺人(傷害致死)	2		2		6	1	7		-4	-1	-5	
	2 強盗(致死傷)												
	3 不同意性交等	300	30	330	330	299	19	318	318	1	11	12	12
	4 監護者性交等	7	1	8	8	6	1	7	7	1		1	1
	5 不同意わいせつ	208	18	226	226	155	19	174	174	53	-1	52	52
	6 監護者わいせつ	8		8	8	10		10	10	-2		-2	-2
	7 その他の性的被害	85	9	94	94	52	9	61	61	33		33	33
	8 暴行・傷害	18	4	22		46	7	53		-28	-3	-31	
	9 その他の身体犯	3	1	4						3		3	
	小計	631	63	694	666	574	56	630	570	57	7	64	96
交通	10 危険運転致死傷												
	11 交通死亡事故	22	3	25		33	7	40		-11	-4	-15	
	12 交通事故	23	6	29		21	3	24		2	3	5	
	小計	45	9	54		54	10	64		-9	-1	-10	
その他	13 財産的被害	2	2	4		3		3		-1	2	1	
	14 DV	33	1	34	34	18		18	18	15	1	16	16
	15 ストーカー	20	3	23	23	13		13	13	7	3	10	10
	16 虐待	3		3	2	1		1	1	2		2	1
	13~16小計	58	6	64	59	35		35	32	23	6	29	27
	17 死亡・自殺												
	18 災害被害												
	19 その他	68	2	70	38	110	3	113	82	-42	-1	-43	-44
	小計	68	2	70	38	110	3	113	82	-42	-1	-43	-44
	合計	802	80	882	763	773	69	842	684	29	11	40	79
うち性暴力被害		701	62	763		635	49	684		66	13	79	
性暴力被害/合計 %		87.4%	77.5%	86.5%		82.2%	71.0%	81.2%					

電話等・面接相談(罪種別:延べ件数)



左表のうち 新規相談(実件数)



電話等・面接相談、直接的支援の対応推移

※電話等：電話、メール、LINE、FAX(1件：H28)の計 メール相談：H30.6.15開始 LINE相談：R3.1.18開始

サポートながさき 開設前年度

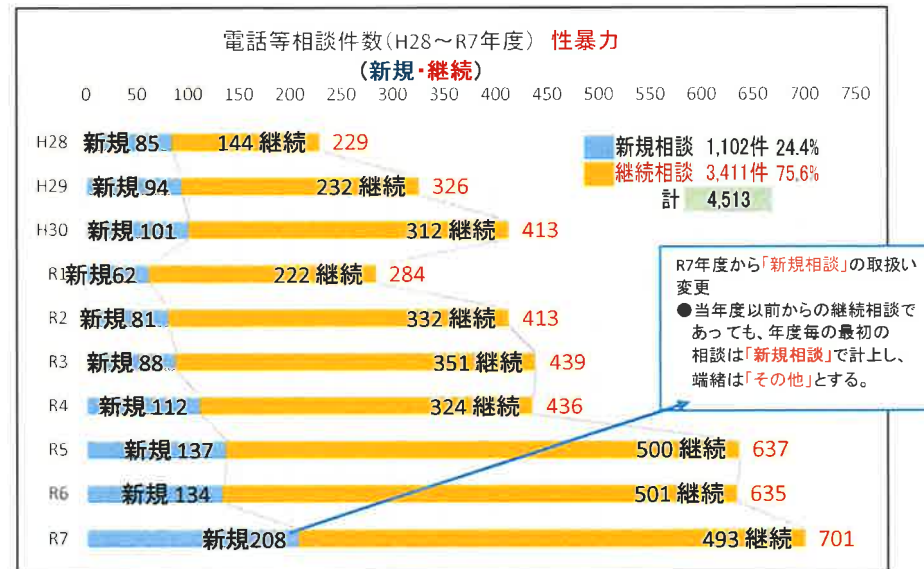
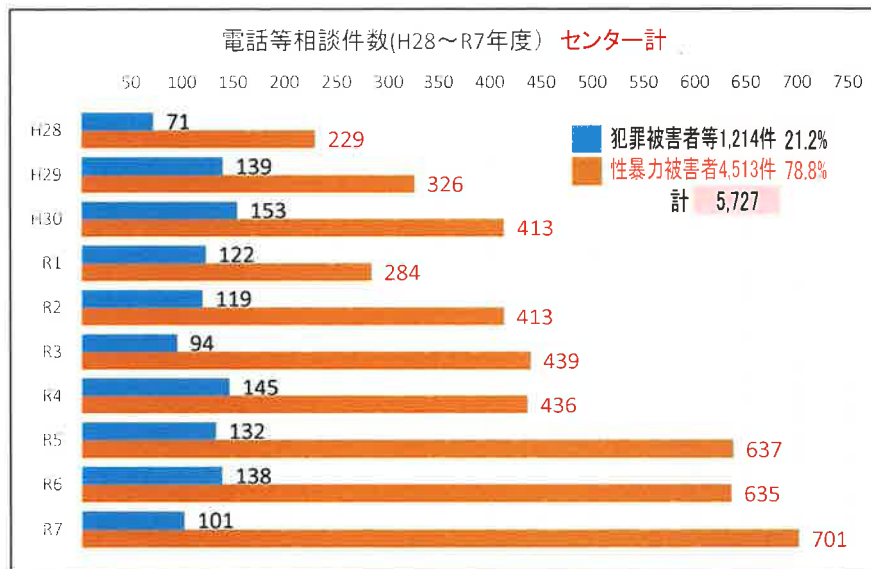
一般犯罪				性暴力				センター計				性暴力比率	
H27	電話等81	面接43	直接支援53	計177	電話等17	面接2	直接支援5	計24	電話等98	面接45	直接支援58	計201	11.9%

2016(H28.4.1)

「サポートながさき」開設

「サポートながさき」開設		一般犯罪				性暴力				センター計				性暴力比率	前年度増減	
		年度	電話等	面接	直接支援	計①	電話等	面接	直接支援	計②	電話等	面接	直接支援	計③	(②/③)	センター計
2016	H28	71	29	33	133	229	45	31	305	300	74	64	438	69.6%	237件	281件
2017	H29	139	35	38	212	326	47	24	397	465	82	62	609	65.2%	171件	92件
2018	H30	153	25	44	222	413	37	38	488	566	62	82	710	68.7%	101件	91件
2019	R1	122	30	4	156	284	34	29	347	406	64	33	503	69.0%	-207件	-141件
2020	R2	119	15	11	145	413	33	32	478	532	48	43	623	76.7%	120件	131件
2021	R3	94	16	25	135	439	36	25	500	533	52	50	635	78.7%	12件	22件
2022	R4	145	18	21	184	436	32	33	501	581	50	54	685	73.1%	50件	1件
2023	R5	132	19	17	168	637	36	48	721	769	55	65	889	81.1%	204件	220件
2024	R6	138	20	29	187	635	49	87	771	773	69	116	958	80.5%	69件	50件
2025	R7	101	18	36	155	701	62	118	881	802	80	154	1,036	85.0%	78件	110件
総計		1,214	225	258	1,697	4,513	411	465	5,389	5,727	636	723	7,086	76.1%		
2025	R7各対応/R7各計	65.2%	11.6%	23.2%		79.6%	7.0%	13.4%		77.4%	7.7%	14.9%				
2025	R7各対応/R7センター計	12.6%	22.5%	23.4%	15.0%	87.4%	77.5%	76.6%	85.0%							

総計	一般犯罪				性暴力				センター計			
	電話等	面接	直接支援	計	電話等	面接	直接支援	計	電話等	面接	直接支援	計
	各対応/各計	71.5%	13.3%	15.2%		83.7%	7.6%	8.6%		80.8%	9.0%	10.2%
各対応/センター計	21.2%	35.4%	35.7%	23.9%	78.8%	64.6%	64.3%	76.1%				



ウ) 直接的支援に関する事業(センター計)

	件数	延べ件数	支 援 内 容
R7	154	154	警察関連10、裁判関連57、検察庁関連2、弁護士法律相談付添69、行政窓口付添3、病院付添4、 カウンセリング付添3、自宅訪問2、生活支援2、その他2 (計154)
R6	115	116	警察関連8、裁判関連46、弁護士法律相談付添47、行政窓口付添1、病院付添7、 カウンセリング付添2、自宅訪問1、その他4 (計116)
増減	39	38	

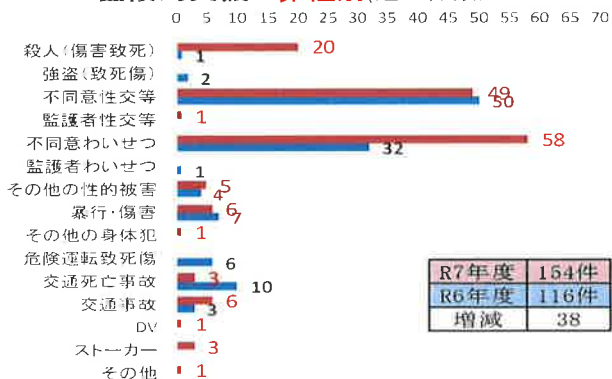
○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支 援 内 容
R7	118	118	警察関連10、裁判関連39、検察庁関連2、弁護士法律相談付添53、行政窓口付添3、病院付添4 カウンセリング付添3、生活支援2、その他2 (計118)
R6	86	87	警察関連8、裁判関連36、弁護士法律相談付添30、行政窓口付添1、病院付添7 カウンセリング付添2、その他3 (計87)
増減	32	31	
R6性暴力	性暴力77%	性暴力77%	

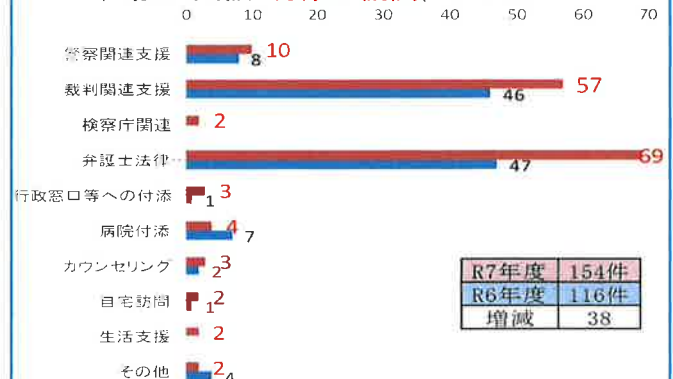
○ 直接的支援事業の区分(罪種別・付添い支援機関等)

直接的支援関係 (延べ件数)	R7年度											R6年度		R7/R6 対比		
	警察関連 支援	裁判関連 支援	検察庁関連 支援	弁護士法律 相談付添	行政窓口等へ の付添	病院付添	カウンセリング 付添	自宅訪問	生活支援	その他	合計	うち 性暴力	合計	うち 性暴力	増減	うち 性暴力
身体犯																
1 殺人(傷害致死)		18		1				1			20		1		19	
2 強盗(致死傷)													2		-2	
3 不同意性交等	4	16		24	2	2	1				49	49	50	50	-1	-1
4 監護者性交等				1							1	1			1	1
5 不同意わいせつ	3	23	2	23	1	2	1		2	1	58	58	32	32	26	26
6 監護者わいせつ													1	1	-1	-1
7 その他の性的被害	1			3			1				5	5	4	4	1	1
8 暴行・傷害				5				1			6		7		-1	
9 その他の身体犯				1							1				1	
小計	8	57	2	58	3	4	3	2	2	1	140	113	97	87	43	26
交通																
10 危険運転致死傷													6		-6	
11 交通死亡事故				3							3		10		-7	
12 交通事故				6							6		3		3	
小計				9							9		19		-10	
13 財産的被害																
14 DV	1										1	1			1	1
15 ストーカー				2						1	3	3			3	3
16 虐待																
13~16小計	1			2						1	4	4			4	4
その他																
17 死亡・自殺																
18 災害被害																
19 その他	1										1	1			1	1
小計	1										1	1			1	1
合 計	10	57	2	69	3	4	3	2	2	2	154	118	116	87	38	31
うち性暴力被害	10	39	2	53	3	4	3		2	2	118		87		31	
性暴力被害/合計 %	100%	68.4%	100%	76.8%	100%	100%	100%		100%	100%	76.6%		75.0%			

直接的支援 罪種別(延べ件数)



直接的支援 付添い機関(延べ件数)



センター計(R7年度/R6年度対比)

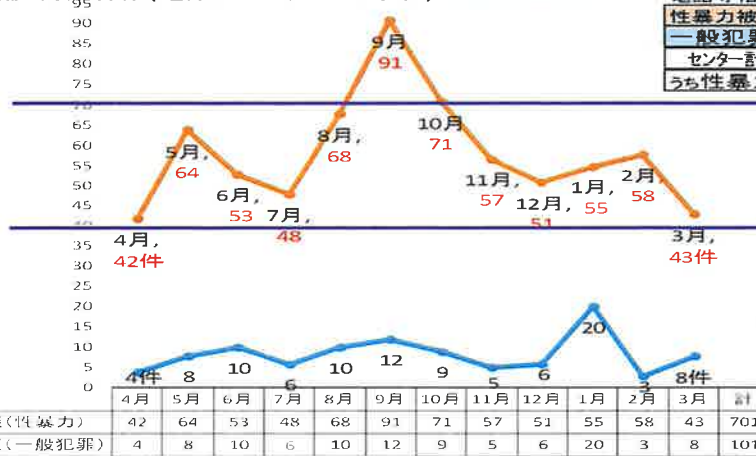
電話等・面接相談、直接支援件数(センター計)



R7年度電話等相談(性暴力被害・一般犯罪)

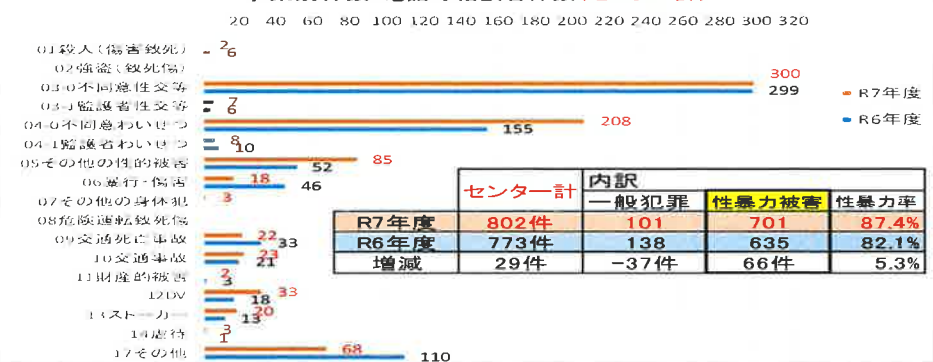
電話等相談 月別件数(電話、メール、LINE、手紙)(センター計)

電話等相談	R7年度	R6年度	増減
性暴力被害	701	635	66
一般犯罪	101	138	-37
センター計	802件	773件	29件
うち性暴力	87.4%	82.1%	5.3%



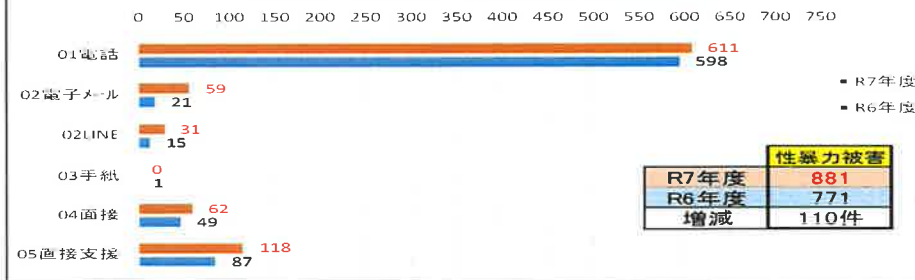
センター計(R7年度/R6年度対比)

事案別件数:電話等相談者件数(センター計)



左表のうち性暴力被害(R7年度/R6年度対比)

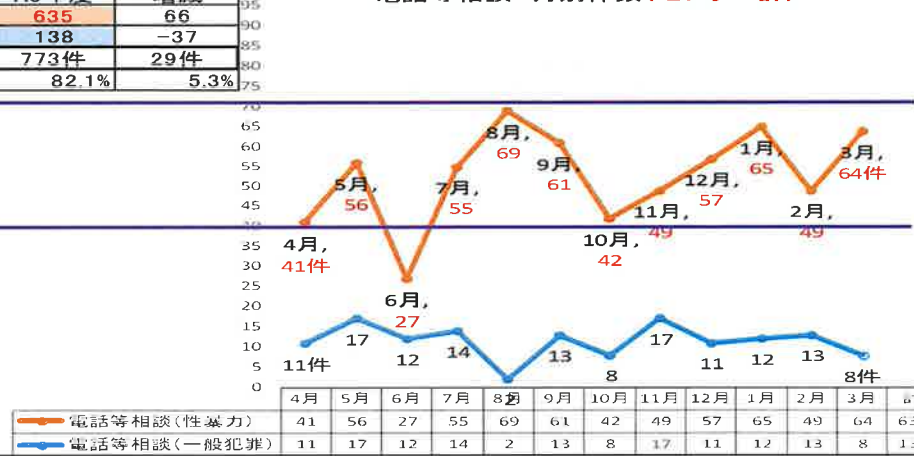
電話等・面接相談、直接支援件数(性暴力)



R6年度電話等相談(性暴力被害・一般犯罪)

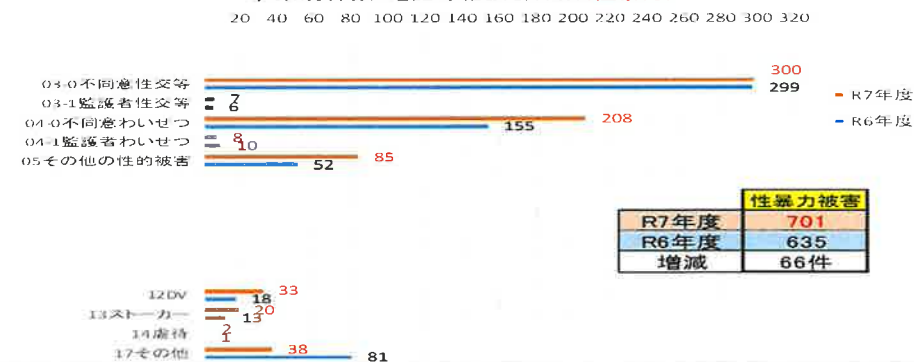
電話等相談 月別件数(センター計)

電話等相談	R7年度	R6年度	増減
性暴力被害	701	635	66
一般犯罪	101	138	-37
センター計	802件	773件	29件
うち性暴力	87.4%	82.1%	5.3%



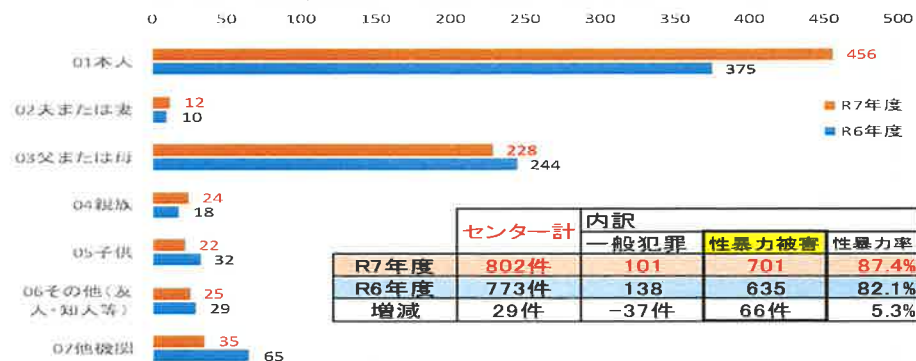
左表のうち性暴力被害(R7年度/R6年度対比)

事案別件数:電話等相談者件数(性暴力)



センター計(R7年度/R6年度対比)

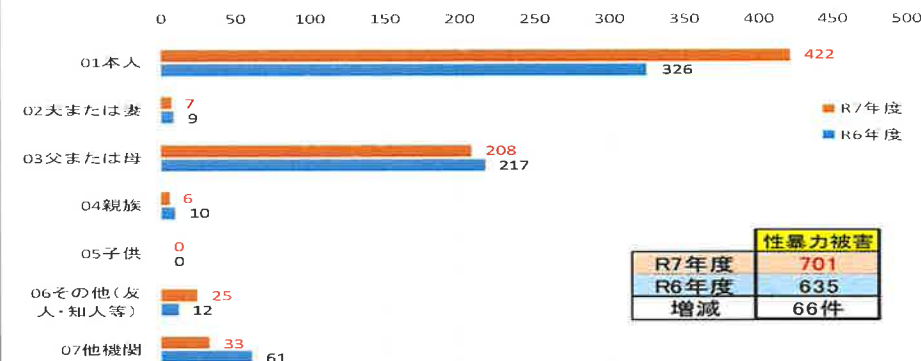
相談者の属性(被害者との関係:電話等相談件数) **センター計**



センター計	内訳			
	一般犯罪	性暴力被害	性暴力率	
R7年度	802件	101	701	87.4%
R6年度	773件	138	635	82.1%
増減	29件	-37件	66件	5.3%

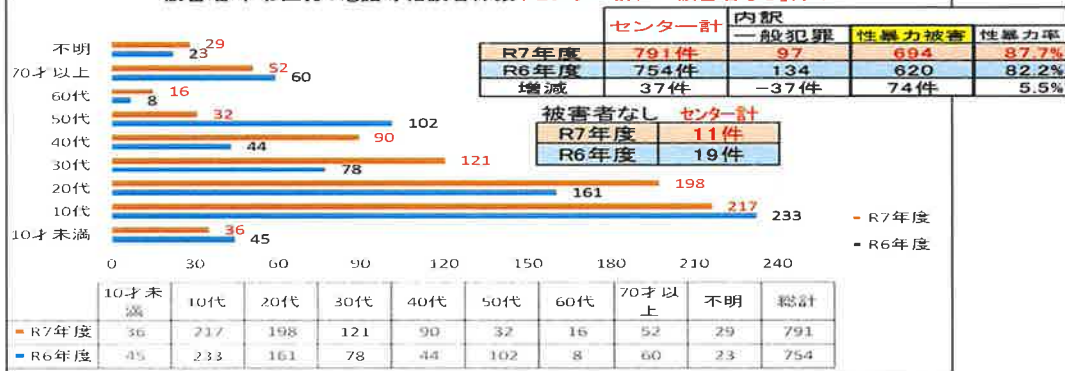
左表のうち性暴力被害(R7年度/R6年度対比)

相談者の属性(被害者との関係:電話等相談件数) **性暴力**



性暴力被害	増減	
	R7年度	R6年度
	701	635
	66件	

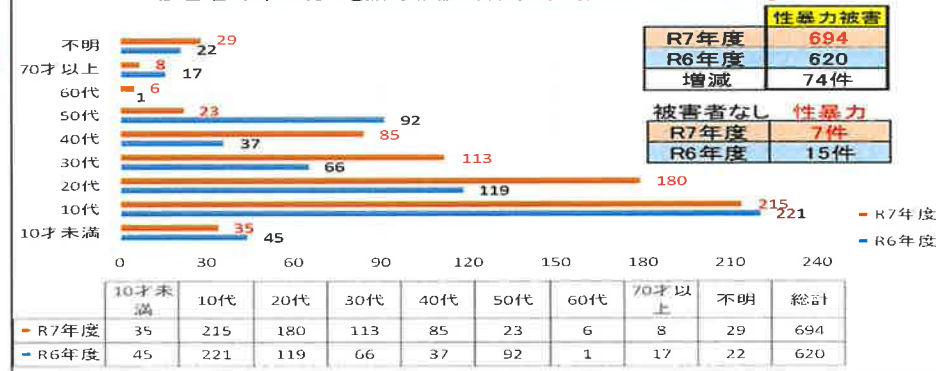
被害者年齢区分:電話等相談者件数(センター計)「被害者なし」除く



センター計	内訳			
	一般犯罪	性暴力被害	性暴力率	
R7年度	791件	97	694	87.7%
R6年度	754件	134	620	82.2%
増減	37件	-37件	74件	5.5%

被害者なし センター計	増減	
	R7年度	R6年度
	11件	19件

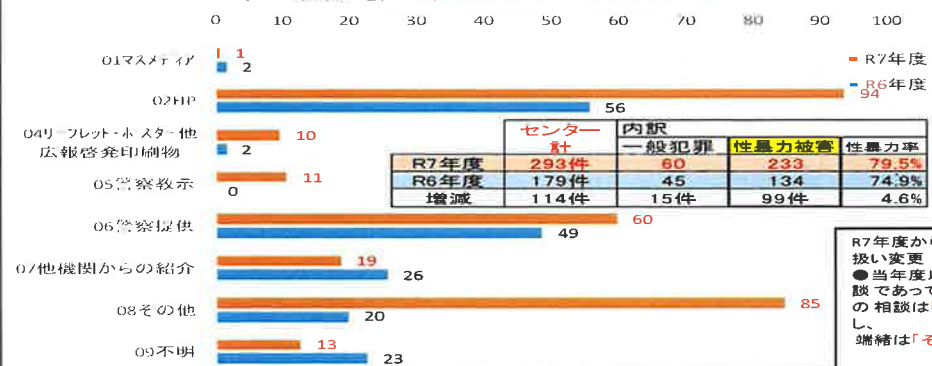
被害者年齢区分:電話等相談者件数(性暴力)「被害者なし」除く



性暴力被害	増減	
	R7年度	R6年度
	694	620
	74件	

被害者なし 性暴力	増減	
	R7年度	R6年度
	7件	15件

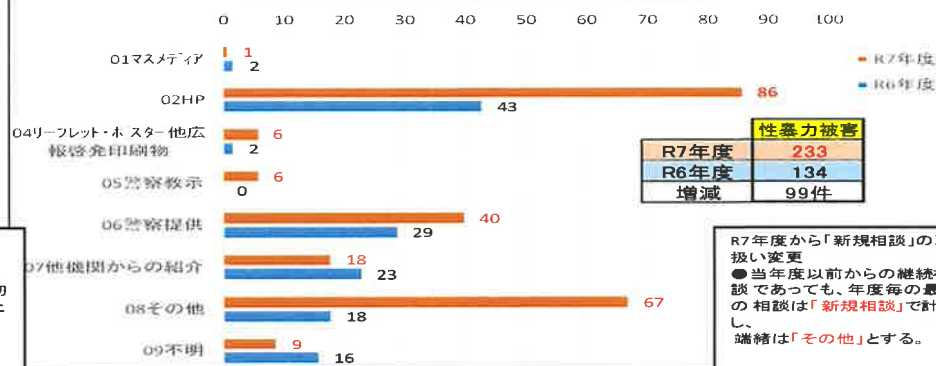
相談の端緒:電話等新規相談者件数(センター計)



センター計	内訳			
	一般犯罪	性暴力被害	性暴力率	
R7年度	293件	60	233	79.5%
R6年度	179件	45	134	74.9%
増減	114件	15件	99件	4.6%

R7年度から「新規相談」の取扱い変更
●当年度以前からの継続相談であっても、年度毎の最初の相談は「新規相談」で計上し、端緒は「その他」とする。

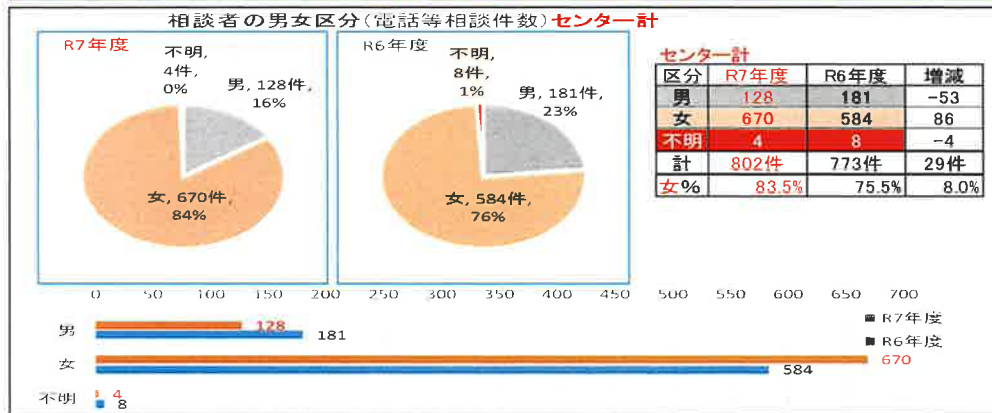
相談の端緒:電話等新規相談者件数(性暴力)



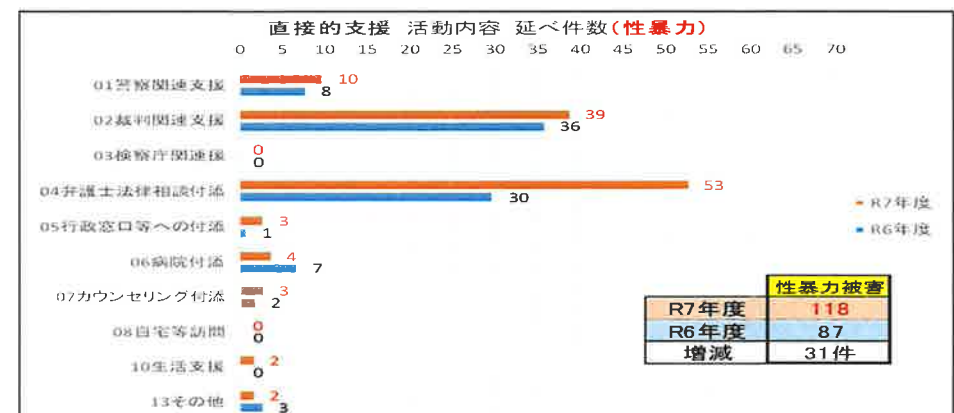
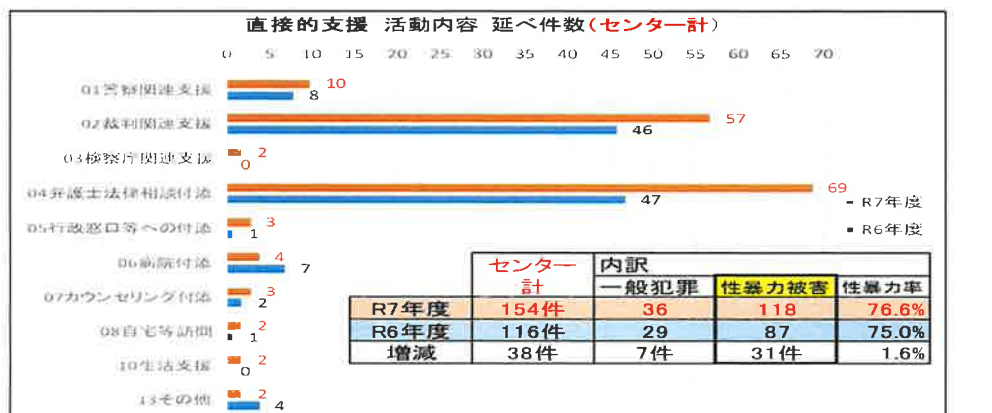
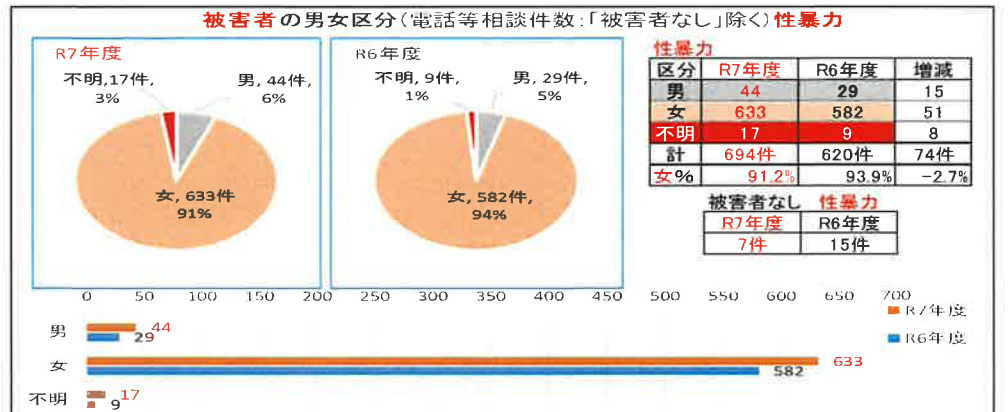
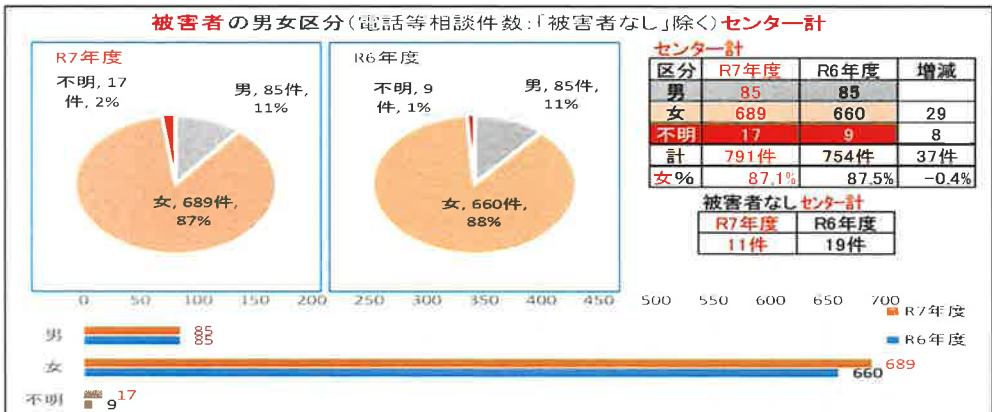
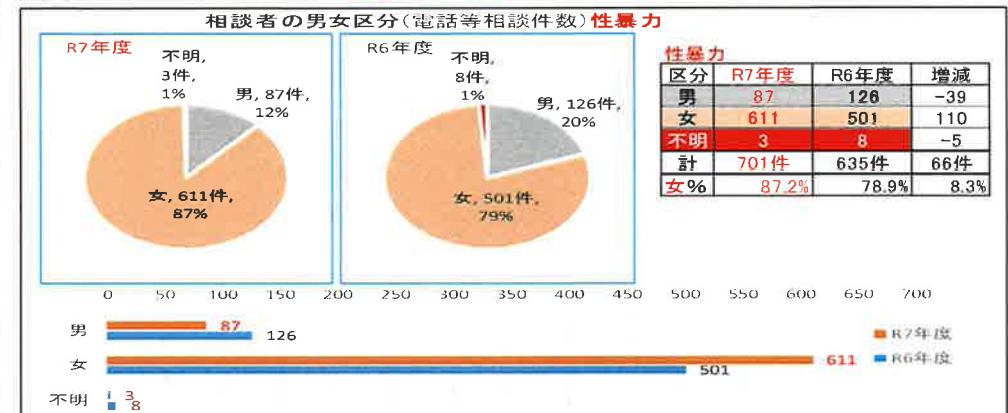
性暴力被害	増減	
	R7年度	R6年度
	233	134
	99件	

R7年度から「新規相談」の取扱い変更
●当年度以前からの継続相談であっても、年度毎の最初の相談は「新規相談」で計上し、端緒は「その他」とする。

センター計(R7年度/R6年度対比)



左表のうち性暴力被害(R7年度/R6年度対比)



犯罪区分	性暴力被害者
年度	2025
相談対応	(複数のアイテム)
被害者性別	(複数のアイテム)

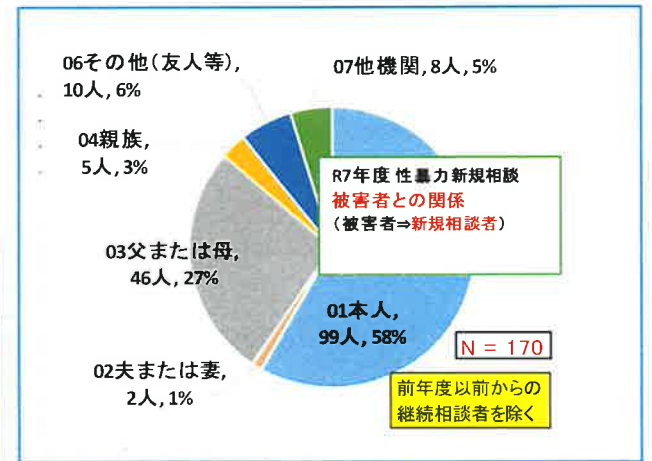
R7年度 性暴力被害者と加害者との関係(電話等の新規相談者:実人員)
(前年度以前からの継続相談者を除く)

相談原因 犯罪名	01配偶者・元配偶者 (専業主婦や別居中含む)	02交際相手・元交際相手	03友人・知人	04親(実親・養親・ 継親・親の交際相手)	05その他の家族・親戚	06職場・7M11(先 関係者(含む))	07学校・大学の教員 や部活動のコーチ	08SNSや掲示板等 インターネットで知り合った人	11その他	10不明	09全く 知らない人	総計	(再掲) 09全く 知らない人	
03-0不同意性交等	1	12	11	3	2	4	5	9	5	7	5	64人	5人	8%
03-1監護者性交等			1									1人	0人	0%
04-0不同意わいせつ			8		3	7		1	7	2	13	41人	13人	32%
05その他の性的被害		8	2	1		3		6	5	4	5	34人	5人	15%
12DV	5	4	1							1		11人	0人	0%
13ストーカー			1			1			1		1	4人	1人	25%
14虐待									1		1	2人	1人	50%
17その他			2				1			9	1	13人	1人	8%
総計	6	24	25	5	5	15	5	17	19	23	26	170人	26人	15%

犯罪区分	性暴力被害者
年度	2025
相談対応	(複数のアイテム)
被害者性別	(複数のアイテム)

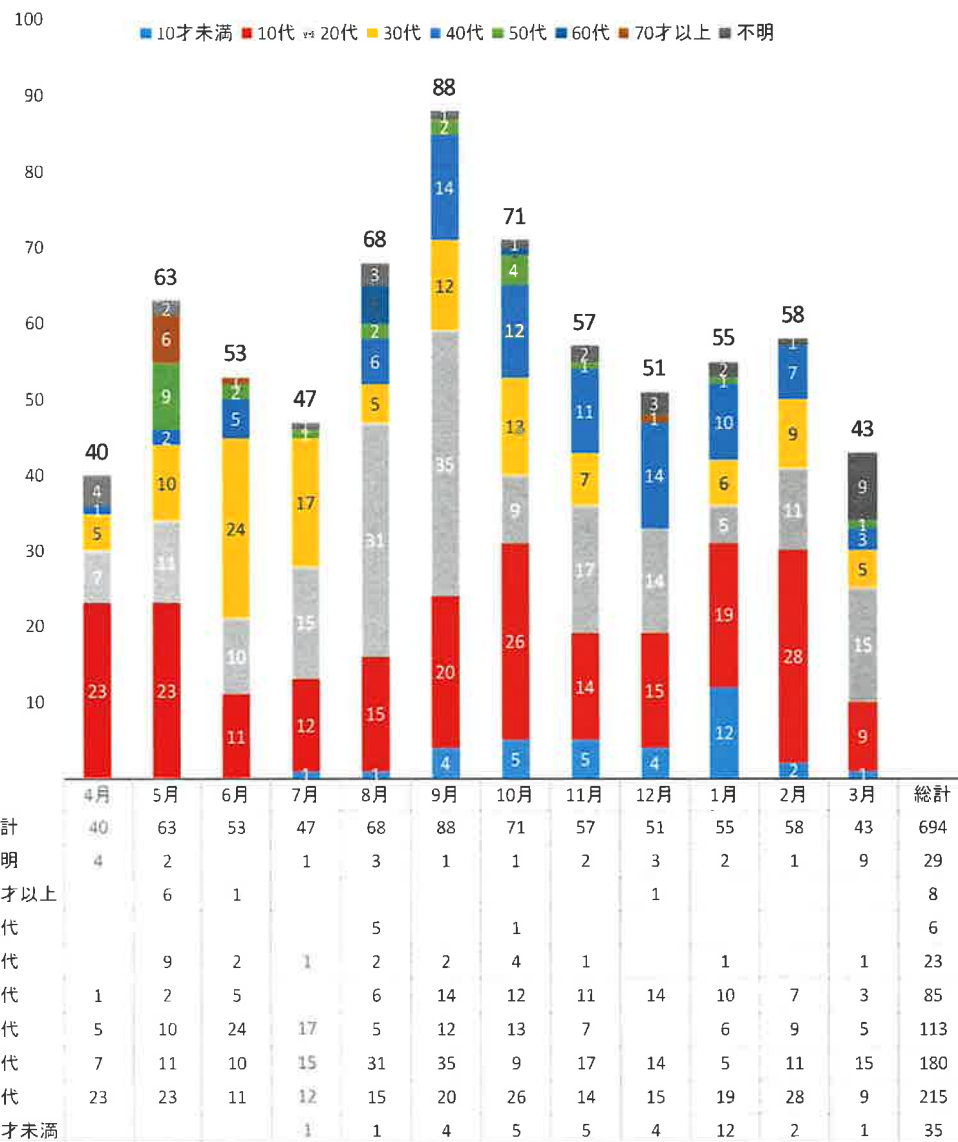
R7年度 性暴力被害者の被害からセンター相談までの期間(電話等の新規相談者:実人員)
(前年度以前からの継続相談者を除く)

相談原因 犯罪名	01:72時間以内	02:72時間超～ 1週間以内	03:1週間超～ 1か月以内	04:1か月超～ 半年以内	05:半年超～ 1年以内	06:1年超～ 3年以内	07:3年超～ 5年以内	08:5年超～ 10年以内	09:10年超	10:不明	総計	相談 1年以内	
03-0不同意性交等	4	3	12	21	2	3	4	3	5	7	64人	42人	66%
03-1監護者性交等									1		1人	0人	0%
04-0不同意わいせつ	6	1	7	14	1	2	2	2	3	3	41人	29人	71%
05その他の性的被害	6	2	4	4	2	3		1	1	11	34人	18人	53%
12DV		1	3	1	1				2	3	11人	6人	55%
13ストーカー		2		1						1	4人	3人	75%
14虐待	1									1	2人	1人	50%
17その他	2									11	13人	2人	15%
総計	19	9	26	41	6	8	6	6	12	37	170人	101人	59%



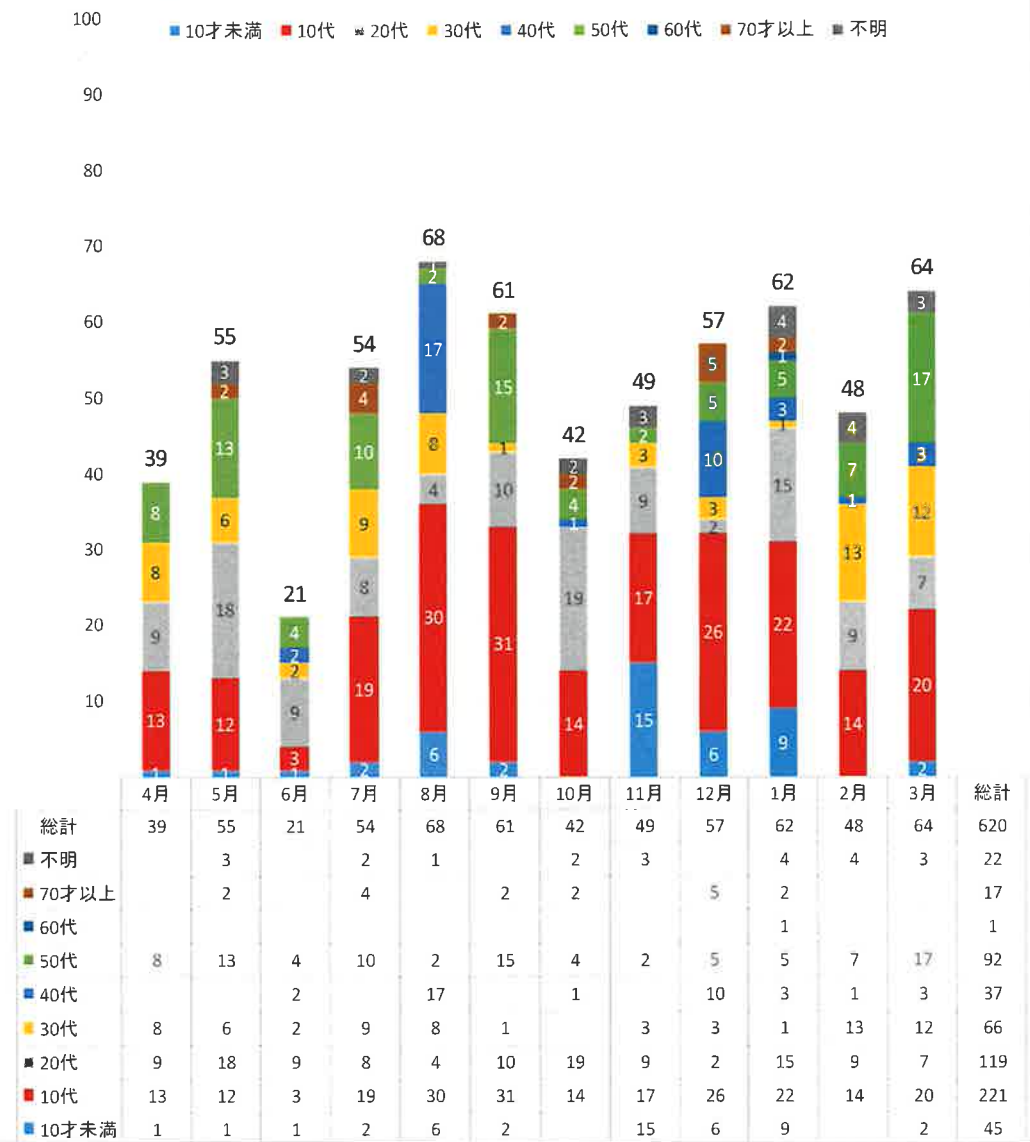
被害者年代別「被害者なし」除く
R7年度 性暴力被害(電話～手紙 延べ件数) N=694

被害者なし 性暴力
R7年度 7件



被害者年代別「被害者なし」除く
R6年度 性暴力被害(電話～手紙 延べ件数) N=620

被害者なし 性暴力
R6年度 15件



3 自助組織に対する支援に関する事業

センターが開催している被害者遺族等の集い(あじさい) 長崎4回、佐世保4回(延べ11名参加)

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活 動 内 容	開催日等	対 象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	4月・10月	中学・高校・教育委員会への学校巡回講演事業の募集案内を送付
	7月～11月	県警音楽隊コンサート(長崎駅かもめ広場)への参加広報 (幟旗掲示、広報グッズ配布) ①7/16 200名参加 ②10/1 200名参加 ③11/26 250名参加
	11月23日	「犯罪被害者等支援講演会」(長崎原爆資料館ホール) (主催 長崎県警察、センター、長崎県) 講演(被害者遺族・御手洗氏 聞き手 センター前田理事長) 280名参加 パネル、幟旗掲示、広報グッズ配付
	1月	R8年度被害者支援員養成講座(24期)の受講生募集掲載依頼 (県・市町広報誌)
	3月	R8年度被害者支援員養成講座(24期)募集掲載 ①FMながさき「とどける県ながさき」3/24の週 ②長崎新聞「県からのお知らせ」3/26 ③県内全世帯広報誌「つたえるながさき」4月号(3/14発刊)
ラジオ、新聞等利用 による広報啓発活動	4月	①センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報:4/1～3/31 週2回 104回/年)
		②センター活動紹介(県営バス車内放送4/1～3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数2,800回/日
		③センター被害者支援紹介画像3枚掲示(一般犯罪・性暴力) (県運転免許センターデジタルサイネージ2箇所:4/1～3/31)
	10月	犯罪被害者等支援講演会(11/23)の参加者募集 「犯罪被害者等講演会」のWeb申込(専用フォーム)をセンターHP掲載 10/1～11/14
		犯罪被害者等支援講演会(11/23)の参加者募集 ①県内全世帯広報誌「つたえる県ながさき」11月号(10/16発刊) ②県庁ホームページ掲示(10/1～11/21) ③県庁ポータルサイト掲示(10/1～11/21)
		③県庁ポータルサイト掲示(10/1～11/21)
	<サポートながさき広報> サポートながさき活動紹介	
	通年	①県庁ホームページ掲示
	4月	①FMながさき「とどける県ながさき」(4/14～の週) ②長崎新聞「県からのお知らせ」4/17 ③県庁ホームページ掲示(通年)
	8月	①全世帯広報誌「つたえる県ながさき」9月号(8/15発刊)
	3月	①長崎新聞「県からのお知らせ」3/26
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさい支援だより」(各1300部)
	9月	犯罪被害者等支援講演会(11/23) チラシ2,000枚作成
	11月	犯罪被害者支援(全般の紹介・三つ折りリーフ)3,000部作成
	<サポートながさき関係>	
	7月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カード配布(新規デザイン83,000枚作成) (国公立・私立の中学、高校、特別支援学校 計296(校・分校・分教室) 全生徒へ配布78,550枚) ※R28年度から毎年・継続配布
募金箱・自動販売機設置	通年	①募金箱設置活動 (3/31現在 77箱 設置)
		②寄付型自動販売機設置活動 (3/31現在 70台 設置)、センターHP掲載
ホンデリング事業	通年	平成27年8月～(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載
「イオン」レシートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載

イ) 犯罪被害者等講演事業（学校巡回講演等）

① 学校講演

実施校数	内 訳		開催地 市町	R6実績			
中学校 5 (公立5)	生 徒	630名	長崎市1 松浦市1 対馬市1 西海市1 東彼杵町1	中学校 6 (公立6)	生 徒	1,385名	長崎市4 佐世保市1 諫早市1 松浦市2 五島市1 南島原市1 (計6市)
	教師等	103名			教師等	141名	
	計	733名			計	1,526名	
高等学校 3 (公立2)	生 徒	900名	長崎市2 諫早市1	高等学校 4 (公立3)	生 徒	823名	
	教師	78名			教師	94名	
	計	978名			計	917名	
計 8校 (公立7)	生 徒	1,530名	長崎市3 諫早市1 松浦市1 対馬市1 西海市1 東彼杵町1	計 10校 (公立9)	生 徒	2,208名	
	教師等	181名			教師等	235名	
	合計	1,711名			合計	2,443名	

② その他の講演等

講 話 等	講 演 等 内 容	回数	聴講者数	R6実績	
	長崎地方検察庁(被害者支援業務) 純心大学講義(犯罪被害と支援センター活動)ほか	5回	148名	4回	231名
	警察学校専科講義(警察安全相談・被害者支援ほか)	4回	97名	3回	63名
	合 計	9回	245名	7回	294名

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座（23期生）受講生6名

	講 座	開催期間: R7年6月～11月（12回: 月2回 第2・4土曜日）：修了 11月29日
講義内容	22科目	法律、社会福祉、更生保護、関係機関の支援制度、ロールプレイング等
講師人員	19名	弁護士、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、長崎県職員、保護観察所職員、 長崎地検検察官、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、臨床心理士、センター職員等

養成講座修了者5名のうち3名をセンター被害者支援員(ボランティア)に委嘱

イ) 相談員等研修関係

種 別	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者
				センター職員
研修会等	(全国被害者支援ネットワーク開催)		3回	計 延べ 3名
	6月9日 ～11日	「課題研修」(上級)研修	大阪府	1名
	10月18日	令和7年度秋期全国研修会(Zoom研修)	東京都	1名
	12月5日 ～6日	支援活動責任者研修	東京都	1名
	(その他)		12回	計 延べ 32名
	5月22日	犯罪被害者における社会福祉士の在り方	センター	5名
	6月5日	女性相談支援員等(女性相談担当者)研修会	Web受講	2名
	8月18日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会との勉強会	県弁護士会館	5名
	10月24日	交通事故被害者サポート事業「自助グループ運営・連絡会議」(警察庁)	Web受講	1名
	12月8日	犯罪被害者等支援コーディネーターフォローアップ研修	Web受講	2名
	1月27日	熊本県犯罪被害者等支援施策研修会	熊本県	2名
	1月31日	九州・沖縄ブロック支援活動責任者交流会議	宮崎県	1名
	2月1日	性暴力被害者支援に係る医療機関研修会 (県交通・地域安全課・県産婦人科医会)	県庁会議室 オンライン併用	4名
	2月3日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会との勉強会	県弁護士会館	5名
	2月4日	公益法人の運営等に関する研修会(新法) 県総務文書課	県庁会議室	1名
	2月5日	「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」 医療関係者等研修	Web受講	2名
	3月4日	第12回ひきこもり支援を語るCafé	Web受講	2名
	合計		合計 15回	合計 延べ 35名
継続研修	ボランティア支援員の継続研修 8回開催(5月～2月)		R6センター活動状況説明、裁判傍聴、 殺人事件裁判の付き添い支援の概要説明 ロールプレイ、電話相談の具体的対応	延べ42名

令和7年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書(事業報告の内容を補足する重要な事項)がないので作成しない。

令和8年6月 公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター